

# 長島文芸

ながしまぶんげい

## 長島短歌会

ゆくりなく友より薔薇の花貰ひ独りの部屋にその香を満たす  
亡き母がこよなく愛せし野菊群吾屈まりてひと本手折りぬ  
遠近に船行き交ひて眼下に湖のごとき湾の静けさ  
石清水湧きくるごとくわが胸にしみ透りたる百舌鳥の鳴く声  
西日照る港内の上を鳶一羽自在に飛ぶを所在なく見る  
秋の陽に鱗のごとく光りたる黒之瀬戸の海想ふ寝つつ  
晩秋の風杉生より吹き下りて風車の背向に月が欠け初む

坂之下典子  
中山タマエ  
浜田美代子  
松元 睦子  
岩下 ち江  
樫平 頼子  
米尾 和子

## 一般作品

流れ行く雲よ伝えよ長島に繁栄祈る我も無事なり  
孫よりも年の若き児お世話する我れは現役七十と四  
つけがたき甲乙つけて菊花展みごとに花もならびそろいて  
十月の月の光の降る夜は庭に静かに立ち尽くしたし  
命とは分らない事つらい事思ふ用出来ぬ情けない事  
あれこれも花火のやうに上がりせば第四の麦酒に流れつく  
寒の苔これだと母に教えられ「俳句」

小林 貢  
小林 如月  
中仮屋辰子  
後藤ヨシエ  
町田 末則  
母木 良平  
宗方 正喜

## 長島の

## 歌人集まる

## 広場あり

## 明神俳句会

干拓の筭を掠めて鶴来る  
膝を抱く望郷の夜やぬくめ酒  
病む猫に添ひ寝の夫や蝨斯  
十月や王者の牛の黒光り  
干柿に名残りの色の朱が灰と  
鶴来たる天草灘に声落とし

淵脇 護  
白男川孝仁  
大堂 早苗  
二階堂妙子  
迫口 君代  
山崎加代子

ひとり居の時ゆつたりと秋の暮  
静けさや過疎の村なる秋の暮  
梵鐘の長き余韻や秋の暮  
秋来るも戦火は消えぬ異国の地  
夕日背に船足早し秋の暮

関 佳代美  
二階堂恵子  
大堂 正弘  
関 喜久雄  
坂口 静子

## 町立図書館のおすすめ

図書館に置いてある本の中から、おすすめを選びました。バラエティに富んだ本を紹介します。



崑ちゃん90歳  
今が一番、健康です！

著：大村 崑

86歳で筋トレを始め、90歳で超健康体に！健康な心と体を保つ方法を紹介します。



小料理屋の  
播上君のお弁当

著：森崎 緩

新婚夫婦、お弁当屋さんはじめました。おいしいごはんが結ぶほっこりストーリー。

町立 指江図書館 ☎ 0996-88-5651

町立 鷹巣図書館 ☎ 0996-86-1121